

子ども司書新聞

第24号

1月13日発行

冬休みもカウンターのお仕事、がんばりました

12月28日、1月10日、11日に第1期五所川原子ども司書の長田麻央さんが冬休みの活動としてカウンターのお仕事をしに図書館に来てくれました。カウンターでは貸出・返却以外にもイベントの準備などのお仕事をしました。

まず28日は、1月4日から図書館で行っていた「図書館のふくぶくろ」で福袋に入れて貸出す本を選びました。18冊のおすすめしたい本を選びました。

10日は本の登録をしました。市民の方からいただいた郷土の本や雑誌を図書館の資料として



貸出するためにはバーコードなどをはる「^{そうび}装備」、そして貸出などをするシステムへ書名や書いた人の名前など本の情報の「^{とうろく}登録」が必要です。今回はその「登録」を行いました。

11日は第2土曜日に図書館でおこなっている「だっこでいっしょおはなし会」に来てくれた子ども達にプレゼントするおみあげとして、おりがみでかわいい動物をつくってくれました。今月は13日におはなし会が行われ、おりがみをもらった子ども達はうれしそうにしていました。

3日間お仕事をがんばってくれた長田さんは、「初めてやる仕事もあって楽しかった、またやるときは積極的にしたい」という感想をくれました。

次の子ども司書の活動は1月20日のおはなし会です。

本屋さんの本とはちがうんです

図書館の本はふつうに本屋さんにうっている本と少しちがいます。本の「背」には本の内容を示す数字がかいた三段のシールがはってあり、本をよごれから守るとう明なシールが本全体にはってあったりします。これらのシールを貼ったり、バーコードをつけたりする作業を「^{そうび}装備」といいます。

今日はなんの日？

「鏡開き」

1月11日に行われる「鏡開き」とは、正月におそなえした鏡もちをおどろにやおしるこにして食べ、一家の円満を願う行事です。

「きょうはこんな日365」より
おそなえした鏡もちには神さまが宿っており、ほうちょうなどの刃物を使わずに木づちなどでわって食べます。おどろはみそベース、すまし汁ベース、あんこなどスーズやいれる具材が地域によってちがうので、調べてみると楽しいかも！

<編集後記>

今回は1人の参加でしたので、様々な裏方のお仕事をがんばってもらいました。天気が良くない日もありましたが、来てくれてありがとうございました！

担当：下柘欄